

AICT（AI+ICT）が拓く、新たな学びの共鳴 ～ 遊 び ・ 創 造 ・ つ な が る 知 ～

【教育目標】

健康で心豊かな子どもを育てる。

【基本的な姿勢】（私たちが AICT を活用する理由）

竹園西幼稚園では、音楽・運動・安全という三つの柱に、AI（人工知能）と ICT（情報通信技術）の力を積極的に取り入れています。それは単なる技術導入ではありません。

子どもたちの感性をひらき、身体を育み、心をつなぎ、さらには世界中の人々との共鳴を生み出す——そんな「新しい学びのかたち」を目指しています。

この取り組みを、私たちは「**THE ZONO SPIRITS**」と名づけました。

※ テクノロジーとともに未来を創るこのスピリットは、テクノポリス・つくばの中心、竹園の地に48年前に生まれました。

【教育施策の柱】

遊

AICTを活用して、子ども同士が協力して遊ぶ中で問題解決力や協調性を育む遊びを創出します。遊びの中での「共鳴」や「つながり」を大切にし、自己表現と他者との共感を深める環境を提供します。

創

AICTを活用した創造的な活動を通じて、子どもたちの独自の思考や表現力を引き出すことを目指します。

知

「つながる知」とは、子どもたちな多様な情報や経験を結ぶことで得られる学びです。AICTの技術を活用し、情報や知識をつなぎ、自分なりに考えたり工夫したりする力を育みます。

【目指す幼稚園像】

- ・革新と実践の拠点
- ・共鳴と協力の場

【目指す教師像】

- ・柔軟で創造的な教師

【目指す子ども像】

- ・自分からすすんで学び、いろいろなことに興味をもつ子。
- ・友だちと力を合わせたり、気持ちを大切にできる子。

【令和7年度 研修テーマ】

AICT 活用による共鳴する学び ～音楽・体づくり・子どもの安全をつなげる実践研修～

- ① AI 技術を活用した音楽教育の革新。音楽を通じて子どもたちの感性を育む方法、AICT を用いた interactive な音楽活動の提案。
- ② XR 技術を活用した室内運動や、AICT による健康・運動プログラムの導入。体力向上を楽しく効果的に促進するためのツールと現場の親和性の把握。
- ③ AI 技術を用いた安全管理のシステムや、保育現場で子どもたちの安全をより効率的に守るためのツールの活用にチャレンジ。

持続可能な幼稚園づくり

- ・ AICTを活用した独自の教育プログラムの展開
- ・ 世界中の同じ課題を抱える人々との共鳴を深めるイベントと交流の推進